



一般財団法人  
セブン-イレブン記念財団

# 活動報告とご案内 2020~2021



# ごあいさつ

セブン-イレブン記念財団は、1993年11月、(株)セブン-イレブン・ジャパンの創立20周年記念事業として、セブン-イレブン加盟店と本部が一体となって“環境”をテーマに社会貢献活動に取り組むことを目的に設立されました。セブン-イレブン店頭でお客様からお預かりした募金と、(株)セブン-イレブン・ジャパン、企業、団体、個人の皆様からの寄付金をもとに、「環境市民活動支援」「自然環境保護・保全」「災害復興支援」「広報」の事業領域を設け活動しています。

2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活に大きな変容をもたらした環境活動においても自粛や制限を余儀なくされました。そしてこれからは、SDGsを考慮した環境保護・保全への積極的な取り組みが我々の課題になっています。

自主活動として、「東京湾UMIプロジェクト」や「セブンの森」づくりで豊かな自然環境の再生に取り組んでおり、今後日本全国に拡大していくことを目指します。

また、自然の大切さを学べる生涯学習の場を提供するため、大分県玖珠郡九重町で「<sup>くじゅう</sup>九重ふるさと自然学校」を、東京都八王子市川町の<sup>このえまち</sup>公有地で東京都と協働して「高尾の森自然学校」を運営し、年間を通じてさまざまなプログラムを開催しています。

災害復興支援では、2006年から「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」、2011年から「東日本大震災復興プロジェクト」を開始し、2020年は「<sup>しおがま</sup>塩竈セブンの海の森」の協定を締結しました。甚大な被害をもたらした震災後に海を怖がるようになってしまった子供たちに、もう一度海の楽しさを感じてもらおう機会にするべく活動を行っています。

セブン-イレブン記念財団は、これからも環境市民団体、セブン-イレブン加盟店およびセブン-イレブン本部と力を合わせて、活動内容の充実を図り、地域に根ざした社会貢献活動を展開してまいります。

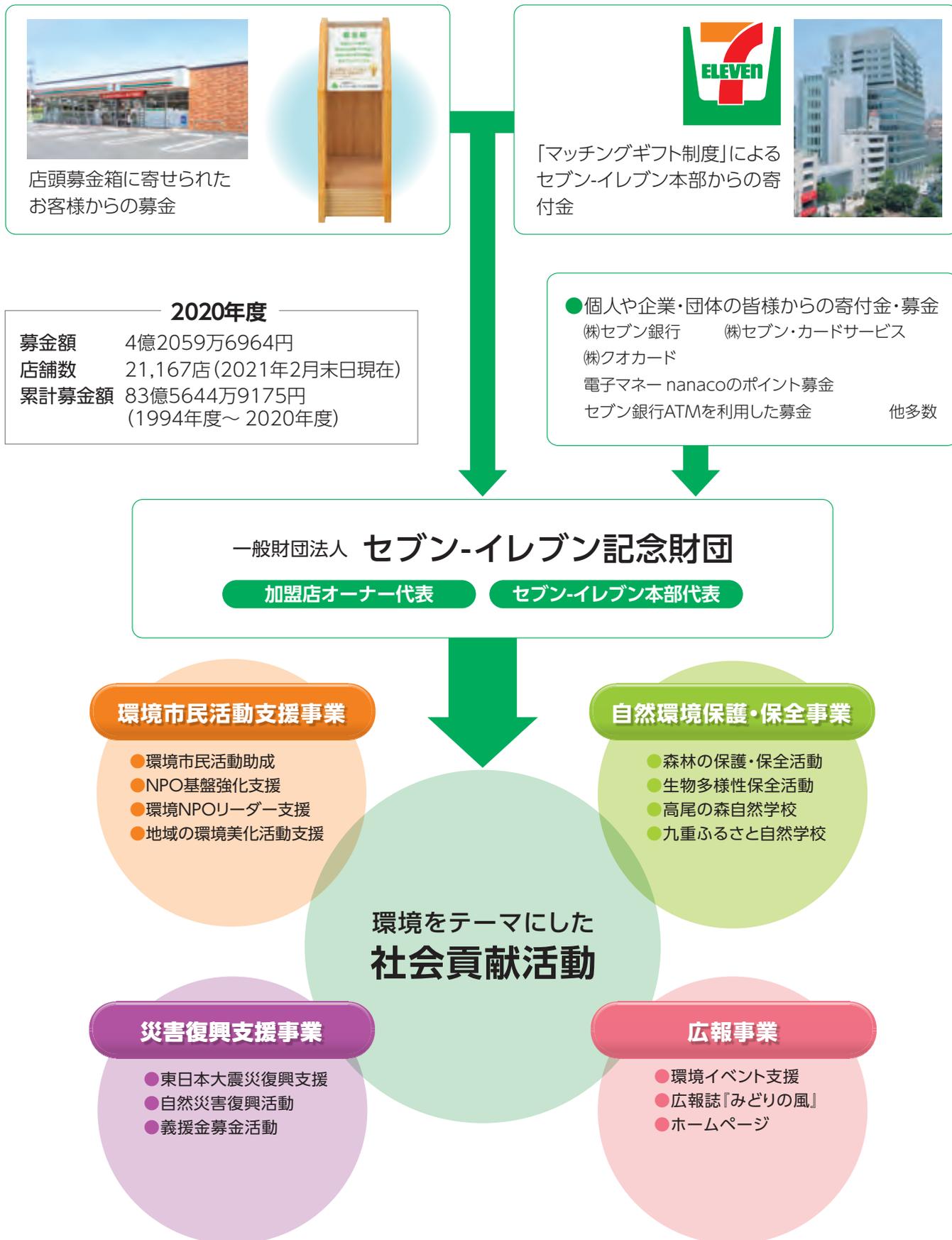
皆様のさらなるご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

理事長 **山本 憲司** (セブン-イレブン豊洲店オーナー)



# お客様の募金は、環境をテーマにした 社会貢献活動に活かされています。

## 募金の流れと事業図



# セブン-イレブン記念財団の「27年のあゆみ」

※団体名は現在の名称です。 ※セブンの森の一覧は、13ページをご覧ください。



## 1993年(平成5年)

- 11月 ▶ セブン-イレブンみどりの基金設立

## 1994年(平成6年)

- 2月 ▶ 全国5,300店のセブン-イレブンに各店1個の募金箱を設置
- 3月 ▶ (財)国立公園協会「自然公園快適環境づくり助成事業」開始
  - ▶ 富士山地域美化推進事業・尾瀬地区への特別助成開始
  - ▶ (財)都市緑化基金「緑と花のスポットガーデン助成事業」開始
  - ▶ (公財)ボーイスカウト日本連盟「スカウトの日・カントリー大作戦」に助成開始

## 1995年(平成7年)

- 1月 ▶ (財)日本グラウンドワーク協会を通じた一般公募助成制度開始
- 3月 ▶ 「地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」協賛開始

## 1996年(平成8年)

- 8月 ▶ 「活動報告書」「活動報告ビデオ」制作開始
  - ▶ 神奈川県鎌倉市「若宮大路グリーン・クリーン運動」へ活動助成開始
  - ▶ 九州地区「ラブアース・クリーンアップ」へ活動助成開始



1996年度活動報告書

## 1997年(平成9年)

- 5月 ▶ 「札幌大通公園花壇」出展

## 1998年(平成10年)

- 8月 ▶ 「富士山地域の清掃活動」に(株)セブン-イレブン・ジャパン社員参加、以降毎年継続

## 1999年(平成11年)

- 7月 ▶ 「北海道森林マラソン(現:北海道森林スポーツフェスタ)」への特別協賛開始(第2回)

## 2000年(平成12年)

- 4月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブを通じ、「富士山環境保全支援プラン」助成開始
- 7月 ▶ ホームページ開設
  - ▶ 「セブン-イレブンデー全国一斉清掃活動」に軍手提供
  - ▶ 「びわ湖滋賀県下一斉清掃活動」に軍手提供
- 10月 ▶ 「日光杉並木オーナー制度」に加入し杉並木保護・保全活動開始
  - ▶ 林野庁と「巨樹・巨木保護活動」を推進



富士山山頂バイオトイレ  
杉チップ投入

## 2001年(平成13年)

- 4月 ▶ 「環境市民ボランティア活動助成制度(現:環境市民活動助成制度)」開始
- 8月 ▶ 認定NPO法人富士山クラブの富士山山頂バイオトイレ設置事業を支援
  - ▶ 「環境ボランティアリーダー海外研修制度(現:環境NPOリーダー海外研修制度)」開始

## 2002年(平成14年)

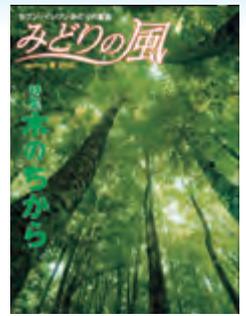
- 8月 ▶ 「ボランティアスタッフ制度」運用開始
- 10月 ▶ 広島市内4カ所に「パートナー花壇」出展
  - ▶ (財)都市緑化基金より都市緑化功労者として感謝状を授与される
- 11月 ▶ 「九州森林マラソン(現:九州森林スポーツフェスタ)」特別協賛開始(第1回)
- 12月 ▶ 「霧多布湿原保全活動」として北海道の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、湿原150haの保護・保全活動開始



2002年2月  
第1回海外研修オーストラリア

## 2003年(平成15年)

- 4月 ▶BSハイビジョン放送で環境市民ボランティア団体紹介番組を提供  
▶(株)セブン-イレブン・ジャパンビル内にみどりの基金事務局開設
- 7月 ▶環境市民ボランティア団体7団体とパートナーシップ協定締結
- 12月 ▶「北海道学生環境ボランティア支援制度」開始



広報誌「みどりの風」創刊号

## 2004年(平成16年)

- 5月 ▶(公財)ボーイスカウト日本連盟より特別感謝章を授与される  
▶「ラブアース・クリーンアップ in 北海道」への支援開始

## 2005年(平成17年)

- 3月 ▶広報誌「みどりの風」創刊
- 4月 ▶会報「みどりの基金だより」創刊
- 5月 ▶「自然環境保護・保全活動にかかる調査研究助成」開始
- 6月 ▶「日独ファンドレイジング(資金調達)・シンポジウム」を名古屋市で開催
- 8月 ▶「トキ子ども大使」を新潟県佐渡島に派遣開始



トキ子ども大使

## 2006年(平成18年)

- 5月 ▶(株)セブン・カードサービスのポイントチャリティ開始
- 9月 ▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」開始

## 2007年(平成19年)

- 4月 ▶「九重ふるさと自然学校」開校
- 8月 ▶(公財)日光杉並木保護財団より感謝状を授与される
- 12月 ▶「平成19年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞



2006年9月17日第1回の  
メインデーには1,225名の市民が参加



2007年4月21日  
九重ふるさと自然学校開校

## 2008年(平成20年)

- 11月 ▶「三宅島緑化プロジェクト」開始

## 2009年(平成21年)

- 5月 ▶「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動に対し、  
「国民の森林づくり推進功労者」として林野庁長官より感謝状を授与される
- 8月 ▶「学校の森・子どもサミット」に協賛開始(第3回四国)



2008年11月1日  
第1回「三宅島緑化プロジェクト」

## 2010年(平成22年)

- 2月 ▶東京都と「東京の緑を守ろうプロジェクト」に関する協定を締結
- 3月 ▶一般財団法人セブン-イレブン記念財団設立
- 5月 ▶国連の生物多様性条約事務局の「グリーンウェイブ」に苗木提供開始



2010年2月17日「東京の緑を守ろう  
プロジェクト」に関する協定締結式

## 2011年(平成23年)

- 6月 ▶「東京湾再生アマモプロジェクト」開始  
▶「東日本大震災復興プロジェクト」開始
- 10月 ▶「脱炭素チャレンジカップ(旧名称:低炭素杯)」共催開始  
(「低炭素杯2012」より共催)
- 11月 ▶「里地里山プロジェクト」開始  
▶(株)セブン・カードサービスの「nanacoポイント募金」開始



2011年6月11日  
第1回「東日本大震災復興プロジェクト」

## 2012年(平成24年)

- 3月 ▶「東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト」開始  
▶「森林保全プロジェクト」開始  
▶森林の再生「千葉セブンの森」づくり開始

## 2013年(平成25年)

- 3月 ▶ 九重ふるさと自然学校と学校法人文理学園日本文理大学が「学生のボランティア活動およびインターンシップ推進に関する協定」を締結
- 5月 ▶ 東京都立日比谷公園で開催する「森と花の祭典ーみどりの感謝祭」に出展開始(第13回)
  - ▶ 「生物多様性アクション大賞」共催開始(第1回)
- 11月 ▶ 「東京湾再生官民連携フォーラム」に協力
  - ▶ 20周年記念誌「わたしの里山物語」発行



20周年記念誌  
「わたしの里山物語」発行

## 2014年(平成26年)

- 3月 ▶ 九重ふるさと自然学校の「生きもの育む自然共生型田んぼづくり」が、国連生物多様性の10年日本委員会連携事業に認定
- 6月 ▶ 東京都と「民間主体との協働による緑地保全モデル事業に関する協定」を締結
- 7月 ▶ 「セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を設置開始

## 2015年(平成27年)

- 4月 ▶ 高尾の森自然学校開校
  - ▶ 「森のようちえん全国交流フォーラム」特別協賛開始(第11回)
- 11月 ▶ 国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)より感謝状を授与される



2015年4月10日  
高尾の森自然学校開校

## 2016年(平成28年)

- 4月 ▶ 東日本大震災復興プロジェクトとして、「宮城セブンの森」づくり開始

## 2017年(平成29年)

- 5月 ▶ ホームページのスマートフォン対応開始
- 7月 ▶ 海事関係功労者表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰
- 10月 ▶ (一財)みなと総合研究財団主催「東京湾海の環境再生賞」の「国土交通大臣賞」を授与される



2017年7月21日 海事関係功労者  
表彰港湾空湾功労(振興発展)に表彰

## 2018年(平成30年)

- 5月 ▶ (株)セブン・ペイメントサービスのセブン銀行ATM「現金受取サービス」募金開始
- 6月 ▶ 海の再生「阪南セブンの海の森」づくり開始
  - ▶ 河畔林の再生「茨城セブンの森」づくり開始
- 12月 ▶ 25周年記念誌「『江戸しぐさ』に学ぶ おもてなしのこころ」発行



2018年6月1日「阪南セブンの海の森」  
大阪府阪南市と調印

## 2019年(平成31年/令和元年)

- 4月 ▶ 狭小店舗用の募金箱設置
- 10月 ▶ 「環境市民活動助成」PDFフォームでの申請受付開始
- 11月 ▶ 琵琶湖の湖保全活動「滋賀セブンの森」づくり開始

## 2020年(令和2年)

- 3月 ▶ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、環境市民活動助成特別措置の実施
- 4月 ▶ 森林整備・保全活動「山梨セブンの森」づくり開始
- 6月 ▶ セブンマイルプログラム「貯まったマイルを寄付」開始
- 9月 ▶ 「環境市民活動助成」ご案内ビデオ制作
  - ▶ 「環境市民活動助成」助成金セミナーオンライン開催
- 10月 ▶ 松島湾復興支援活動「塩竈セブンの海の森」づくり開始(7月協定締結)
- 11月 ▶ 「グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン全国大会」協賛開始(第1回)
  - ▶ 九重ふるさと自然学校が「青少年の健全育成に尽力」していることを認められ、大分県知事より感謝状、大分県青少年育成県民会議より表彰状を授与される。



「『江戸しぐさ』に学ぶ  
おもてなしのこころ」発行

# 地域に根ざした 環境市民活動を支援

セブン-イレブン記念財団は、地域の環境市民団体が新しい社会の担い手として活躍できるよう、市民が主体的に行っている地域の環境活動をさまざまな角度から支援しています。

## 環境市民活動助成

お客様が募金を通して地域の環境活動を支援する、市民参加型の社会貢献活動です。

環境市民活動支援事業の大きな柱は、公募制の「環境市民活動助成」です。日本全国のセブン-イレブン店頭募金箱にお客様から寄せられた募金を、地域の環境市民団体に助成金という形でお届けし、地域の環境活動を直接支援しています。

「環境市民活動助成」は、2001年に日本国内の団体および活動を助成対象として開始しました。助成先を全国から公募し、助成先団体選定の透明性と公正性を高めるために、それぞれの活動分野を審査する専門審査会と、その結果をもって広い視点から審査を行う最終審査会の2度の審査会を設け、厳正な審査を経て助成先団体を決定しています。

助成先には、安心して活動できるように年度初めに助成金をお振り込みし、活動終了後に活動報告書と会計報告書を提出いただいています。

助成先には、安心して活動できるように年度初めに助成金をお振り込みし、活動終了後に活動報告書と会計報告書を提出いただいています。



2021年度 環境市民活動助成パンフレット

助成の種類 (2020年度)	助成の趣旨と特徴
設立25周年記念2019年度限定山の森・海の森づくり助成(2年目)	「CO <sub>2</sub> 削減」と「豊かな自然環境の再生」を推進する活動に、直接必要な経費を原則5年間継続して支援します。
活動助成	環境市民活動に必要な経費を1年間支援します。
NPO自立強化助成	助成期間内に事務所費・人件費などの財政基盤を強化するため、安定的に活動を継続することができる自主事業の構築・確立を目指す環境NPOを原則3年間継続して支援します。
緑化植花助成	緑と花咲く街並みをつくる活動を1年間支援します。
清掃助成	ごみのない環境をつくる活動を1年間支援します。

### 新型コロナウイルス感染症への対応

2020年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、今後の活動を安全に実施するため、活動に伴う備品・消耗品の振替購入を認め、今年度交付している助成金より3万円(税込)を上限として、以下の備品・消耗品に変更することを可能としました。

- 1 使い捨てマスク
- 2 使い捨てフェイスシールド
- 3 使い捨てビニール手袋
- 4 消毒液
- 5 非接触で測定可能な体温計





## NPO基盤強化支援

地域の環境市民団体のネットワーク活動を支援しています。



北海道エリアの情報交流会

全国各地でたくさんのボランティア団体や個人が環境保護・保全活動をしています。そうした小さな活動を個々の活動にとどめず、ネットワークの中で「人・もの・資金・情報・ノウハウ・

マネジメント・専門性」を相互に交流させれば、それぞれの活動基盤を強化することができます。

セブン-イレブン記念財団は、北海道、東海、近畿で地域のネットワーク活動をしている組織の事務局運営を設立準備から継続して支援しています。また、助成金セミナーや情報交流会を支援しています。



助成金セミナーオンライン開催



## 環境NPOリーダー支援



活動現場を視察

2002年から環境NPOで活動するリーダーの個人支援として、公募制の「環境NPOリーダー海外研修」を実施しています。この研修制度は、海外の環境NPOで学んだ組織運営や活動技術、情報や経験、ノウハウを、帰国後に日本各地の活動現場で活

環境市民活動を実践するリーダーを支援しています。

かすことを目的としています。研修生は書類審査・面接審査を経て決定しています。

また、研修生の有志が結成した一般社団法人日本環境NPOネットワークの運営を支援すると共に、同NPOと「日本環境NPOネットワーク会議」を毎年共催し、情報の交換や共有を図り、環境NPOリーダー間のネットワークを広げています。

※2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。



## 地域の環境美化活動支援

### 「スカウトの日」の活動を支援

次の世代を担う子どもたちが、さまざまな体験を通して環境問題に気付き自らが考えて行動できるよう、環境意識を育てる青少年の環境教育活動を支援しています。

(公財)ボーイスカウト日本連盟が毎年9月の敬老の日(第三月曜日)に実施している全国で一斉に行われる社会貢献活動「スカウトの日」を1994年より継続して全面的に支援しています。



「スカウトの日」の活動

### 「スカウトの日」の累計結果 (1994年～2020年)

参加団数	32,013回
参加人数	1,318,104名
回収した空き缶	7,439,924本
回収したペットボトル	638,201本



札幌大通公園花壇

### 花壇の出展

#### 多くの市民が憩う北海道の「札幌大通公園花壇」

1997年度(平成9年度)より大通4丁目東側に「セブン-イレブン記念財団花壇」を出展し、公園を訪れる人々の目を楽しませています。

花壇は、5月に春の花、6月から7月に夏の花、8月に夏の花の半分を入れ替え、9月から10月に秋冬の花、というように年4回花を植え替えています。

# 当財団からの助成金で活動し、 その活動が評価された団体をご紹介します！



## 静岡・海辺づくりの会

団体の都道府県市区町村：静岡県静岡市駿河区

助成申請した活動内容：緑化植化助成

受賞内容：第16回花壇コンクールで最優秀賞受賞



静岡市花と緑のまちづくり協議会が年1回開催する花壇コンクールに応募したところ、幸運にも最優秀賞をいただくことができました。

毎週金曜日の午前中に二十数名が集まり、せっせと世話をします。夏には当番を決めて

毎日水やりを欠かさず行い、春と秋には大々的な植え替え作業を続けた会員の努力の賜物です。自慢の花壇を是非ご覧ください。



ハボタンの植え付け作業



完成した花壇全景

## 豊富どんぐりの森

団体の都道府県市区町村：千葉県船橋市咲が丘

助成申請した活動内容：活動助成

受賞内容：2020年度船橋市市政功労賞受賞

豊富どんぐりの森は、船橋市から「2020年度市政功労賞」を受賞しました。受賞の理由は「環境の保全に貢献」です。森は、船橋市北部の豊富町と鈴見町にまたがる地に位置し、2001年9月に開設、以来20年、明るい風通しの良い森作りを目指しています。

活動内容は、

①里山保全：夏は下草刈り、苗木の移植。秋から冬にかけて老木の伐倒を実施しています。

②森の開放：夏休みの一日に小学生以下の子どもを招待し、昆虫採集や広場での丸太渡り等で森の体験学習を行っています。



表彰状

③「環境フェア」への出展：船橋市で行われている環境フェアに毎年出展し、木こり体験を通じて市民へ環境問題を訴えています。

④出前体験教室：市の温泉施設とタイアップし、入場者に丸太切りや竹細工作りの体験を楽しんで貰っています。セブン-イレブン記念財団からは、2017年、19年、20年と助成していただきました。それまで借り物や中古品中心だった備品が徐々に整備され、里山保全活動に拍車がかかっています。これからも受賞を励みとして、更にSDGsに向けた活動を続けたいと思っています。



活動中の写真



集合写真

# 日本の美しい自然を 次世代に引き継ぐために

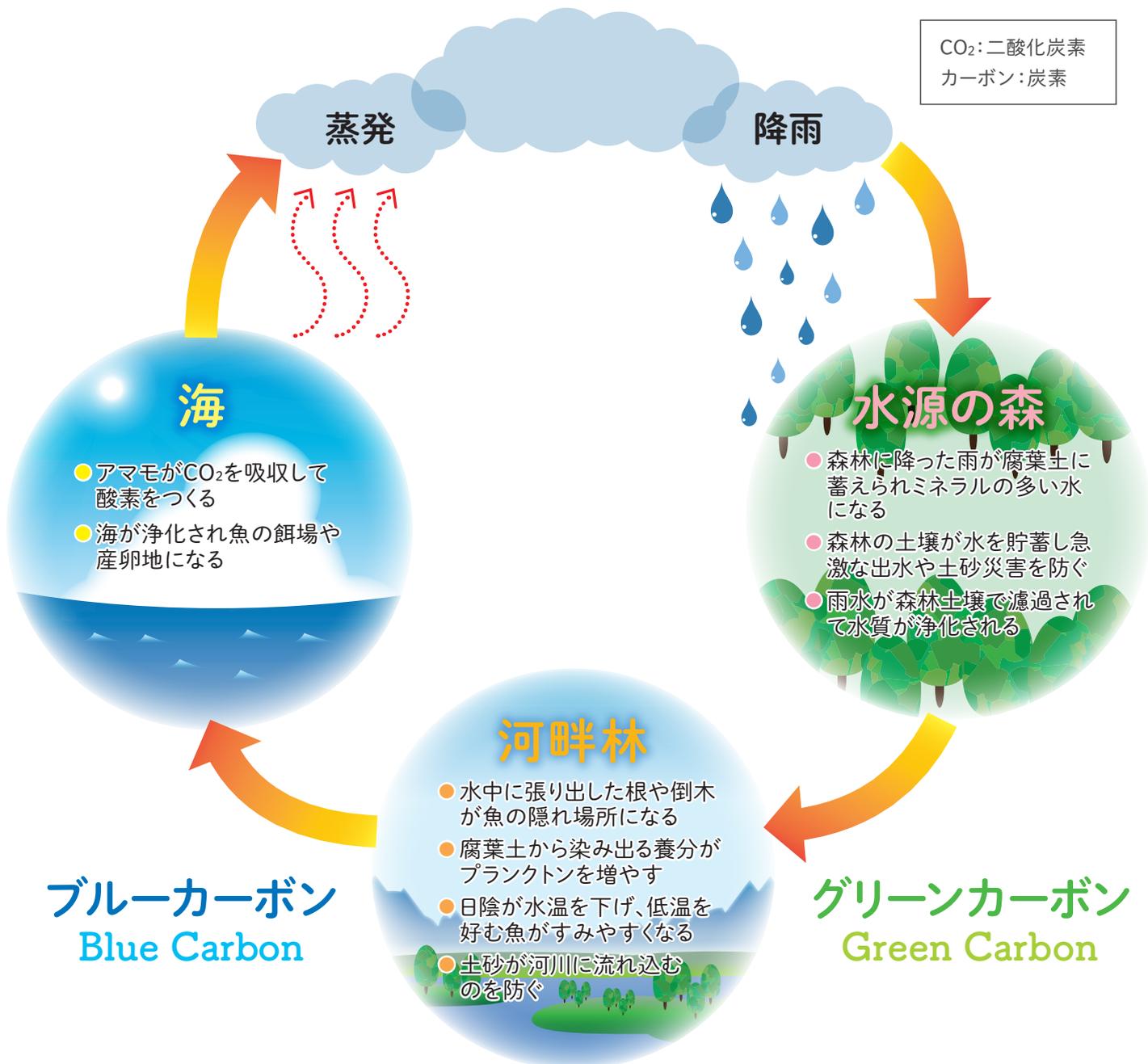
日本の四季折々の美しい自然や貴重な生態系を次世代に引き継ぐために、さまざまな団体と協力して保護・保全活動を推進するとともに、自然学校を運営しています。



セブン-イレブン記念財団は、このプロジェクトに賛同しています

## 森林の保護・保全活動「山の森づくり。海の森づくり。」

「山の森」と「海の森」の二つの視点から「CO<sub>2</sub>削減」と「豊かな自然環境の再生」を進めています。



## 森の保育活動で健全な森づくり

日本は木を植えて木を育て、木を切って使い、また植えるという木を循環させる文化を持っています。木が育つには何十年もかかり、その間の植樹や下刈り、間伐などの保育を人が計画的に行って森を守ってきました。

セブン-イレブン記念財団の「森づくり」の基本的な考え方は、植樹から下刈り・間伐までの森の保育活動を行い、健全な森をつくることです。2006年に「支笏湖セブンの森」をスタートさせて以来、全国で「セブンの森」づくりに取り組んでいます。



「山梨セブンの森」倒木積込作業



「滋賀セブンの森」河口の土砂を取り除く作業

2014年からは、「宮城セブンの森」の間伐材を利用した木製募金箱を店頭を設置し、木材を循環させていくことで森林保全と地球温暖化防止につなげています。



募金箱は宮城県大崎市の障害者就労支援事業所で組み立てています



## アマモを増やして海を再生

「海の森づくり」として、水質浄化やCO<sub>2</sub>を減らすアマモを増やして豊かな海に再生する活動に取り組んでいます。「ブルーカーボン」は、地球上の生物が固定化する全炭素量の55%を占めており、温室効果ガス削減の切り札とも言われています。

アマモを増やして豊かな海に再生する活動は、地域の方々と共にセブン-イレブン加盟店や本部社員からボランティアを募り実施しています。東京湾では2011年から「東京湾再生アマモプロジェクト」を開始し、2013年から横浜で「東京湾UMIプロジェクト」に取り組んでいます。大阪湾では、2018年から「阪南

セブンの海の森」活動、2020年からは宮城県の松島湾で「塩竈セブンの海の森」活動を開始しました。



アマモの種

「阪南セブンの海の森」アマモの播種活動

## 塩竈セブンの海の森

震災後に海を怖がるようになってしまった子どもたちに、もう一度海の楽しさを体験してもらう機会にするため、宮城県塩竈市と松島湾アマモ場再生会議と一般財団法人セブン-イレブン記念財団の三者



子どもたちによる干潟づくり

で2020年7月に協定を締結しました。塩竈市北浜緑地護岸沿岸のアマモ場の再生や保全活動を実施し、地域の活性化につなげています。



海洋ゴミ清掃活動

## 日本の美しい自然遺産を次世代へ

### 霧多布湿原保全活動

豊かな生態系を抱く霧多布湿原を次世代に引き継ぐために、「小さな力が集まって、大切な自然遺産を



霧多布湿原はラムサール条約登録湿地(撮影:ノーザンフォト 北村康春)

残していく」ナショナルトラスト運動を推進しています。

北海道浜中町の認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストとパートナーシップ協定を結び、2002年より霧多布湿原の民有地などを取得し保全しています。

2018年より「霧多布セブンの森」も始動しました。

取得面積 **483.1ha** (2021年2月末日現在)

### 富士山保全活動

セブン-イレブン記念財団は1994年より富士山の環境美化保全活動への取り組みを開始しました。1998年より、セブン-イレブン加盟店と(株)セブン-イレブン・ジャパン社員などを対象に「セブン-イレブン記念財団 富士山保全活動」を主催し、認定NPO法人富士山クラブの協力を得て山梨県側と静岡県側を交互に清掃や外来種駆除などを行っています。



山梨県本栖湖(湖畔及び林エリア)の清掃活動

## 新たな「セブンの森」の展開へ

「セブンの森」は、地域の自然環境やニーズに合わせ、下刈りや植樹を行い、10年後、20年後に桜や紅葉の森にする、というようなランドデザインを作り、長期的な計画を立てて、地域に親しまれ、愛され、次世代に繋げる地域一体型の森づくりを目指しています。2018年度からは、国有林・公有林に私有林も加え、地域の住民やNPO、行政と連携し、気軽に参加して自然体験や地域交流ができる森づくりを行っています。

### 「セブンの森」づくり累計活動結果

(2006年度～2020年度)

活動回数	191回
加盟店と本部社員 参加人数	13,307名
一般参加人数	4,873名
参加者数合計	18,180名

### 「セブンの森」づくり一覧 (全25カ所、うち終了8カ所)

2021年2月末日現在

都道府県	名称	場所	開始年	面積	活動分野
北海道	支笏湖セブンの森	千歳市	2006年～	16.3ha	森林
北海道	千歳セブンの森	千歳市幌加	2009年～ 2014年終了	1.2ha	森林
北海道	えりも岬セブンの森	幌泉郡えりも町	2013年～	4.7ha	森林
北海道	霧多布セブンの森	北海道厚岸郡浜中町	2018年～	483.1ha	湿原
宮城県	宮城セブンの森	大崎市鳴子温泉玉ノ木	2013年～	300.0ha	森林
宮城県	仙台湾セブンの森	名取市下増田台	2014年～ 2019年終了	1ha	森林
宮城県	東松島セブンの森	東松島市浜市	2016年～	1ha	森林
宮城県	塩竈セブンの海の森	塩竈市	2020年～	—	海
福島県	相馬セブンの森	相馬市磯部大洲	2016年～	0.3ha	森林
茨城県	茨城セブンの森	水戸市見川町桜川緑地	2018年～	6.0ha	緑地
栃木県	栃木セブンの森	矢板市長井	2013年～ 2018年終了	2.0ha	森林
千葉県	千葉セブンの森	富津市	2012年～ 2016年終了	2.5ha	森林
東京都	高尾セブンの森	八王子市川町	2014年～	26.5ha	森林
福井県	福井セブンの森	福井市小羽町「清水きららの森 ～おばやま自然公園～」	2017年～	2.6ha	森林
山梨県	山梨セブンの森	笛吹市石和町	2020年～	20.6ha	森林
長野県	長野セブンの森 I	埴科郡坂城町	2012年～ 2016年終了	250.0ha	森林
長野県	長野セブンの森 II	上水内郡信濃町「やすらぎの森」	2017年～	15.9ha	森林
三重県	三重セブンの森	津市美里町	2014年～ 2019年終了 2020年更新	1.2ha →8ha	森林
滋賀県	滋賀セブンの森	守山市今浜町 第2なぎさ公園	2019年～	—	湖
大阪府	大阪セブンの森	能勢郡能勢町「歌垣山」	2013年～ 2018年終了	3.7ha	森林
大阪府	阪南セブンの海の森	阪南市西鳥取漁港西海岸	2018年～	—	海
広島県	広島セブンの森	東広島市八本松町	2013年～	3.6ha	森林
福岡県	福岡セブンの森	福岡市早良区曲淵	2015年～ 2020年終了	1.8ha	森林
佐賀県	佐賀セブンの森	三養基郡基山町	2014年～	4.7ha	竹林
宮崎県	宮崎セブンの森	日南市北郷町	2013年～ 2020年終了	3.0ha	森林
面積合計				1158.5ha	

# 自然学校

「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」  
を基本理念に、大分県玖珠郡九重町と東京都八王子市川町で  
自然学校を運営しています。

## くじゅう 九重ふるさと自然学校

九重ふるさと自然学校は、2007年4月に開校し、ラムサール条約に登録された「くじゅう坊ガツル・タデ原湿原」をはじめとする草原環境の保全や草原性チョウの保全活動、さらにお米も生きものも育む自然共生型の田んぼづくりや地域に根付く伝統野菜の普及・啓発を通して、人と自然が共生する里地里山の保護・保全活動に取り組んでいます。

また九重町教育委員会や地域団体と連携し、自然体験を通じて、子どもたちのふるさとを愛する心を育む環境学習に取り組んでいます。



職員集合写真



田植え作業



稲刈り体験

## TOPIX

2020年11月、地域の小学生と一緒に取り組む「自然共生型の田んぼづくり体験」や、九重町教育委員会と連携

し、町内小学生を対象にした自然体験活動「ふるさと探検クラブ」等の活動が青少年健全育成に寄与しているとして、大分県青少年育成県民会議様より表彰状、また大分県知事より感謝状を頂きました。



ふるさと探検クラブの様子



表彰状



感謝状

## 高尾の森自然学校

「高尾の森自然学校」は、東京都が初めて民間団体と拠点施設を構えて取り組む協働事業です。2015年4月に開校し、東京都八王子市川町の約26.5haの都所有の森をフィールドに、貴重な森林を守り、育むことにより脱炭素社会の実現に寄与します。また、東京都レッドリストに掲載されている貴重な動植物の保護・保全活動を通して、生物多様性の重要性を体験し学ぶとともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てます。

管理棟で受付を済ませればどなたでも自由に来館できます。森の中の散策路や遊具で自由に遊ぶこともでき、季節によって様々な生き物や植物を観察することができます。



職員集合写真



水辺観察会



バードウォッチング



収穫体験

また週末には、様々なプログラムやボランティア活動を行っています。都心に近い立地を生かし、保育園、小学校、中学校、高校、企業の自然体験活動や自然観察会の受け入れも行っていきます。



# 被災地の自然を 復旧・復元するために

甚大な被害をもたらした東日本大震災の復興支援をはじめ、大規模な地震や火災、台風など自然災害の被災地を復旧・復元するための活動を行っています。



「塩竈セブンの海の森」干潟づくり

## 東日本大震災復興支援

### 東日本大震災復興プロジェクト

2011年6月よりセブン-イレブン加盟店、本部社員をはじめ、セブン&アイ・ホールディングスグループ社員による東日本大震災復興ボランティア活動を実施しています。

2011年には宮城県気仙沼市「九九鳴き浜」の海岸清掃、2012年からは気仙沼市唐桑町の漁業支援と、

大崎市鳴子温泉で健全な森づくりを目指した「宮城セブンの森」づくりを行い、「森も海も蘇る活動」を実施しています。



「宮城セブンの森」看板設置

## 自然災害復興活動

### 支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり

2004年9月の台風18号により支笏湖周辺の国有林7,000haが根こそぎ倒れるという甚大な被害が発生しました。セブン-イレブン記念財団は、北海道森林管理局・石狩森林管理署と森林再生の協定を締結し、2006年に北海道の市民による100haに10万本の植樹「森の育て親の活動」を実施。2009年から

は、「NPO法人支笏湖復興の森づくりの会」を支援するとともに、「支笏湖セブンの森」づくりを継続して行っています。



夏の下刈り

## 義援金募金活動

大規模な地震や火災、台風などの深刻な被害が予想される広域災害発生の際は、セブン-イレブン店頭には設置されている募金箱のステッカーを貼り替え、義援金募金活動を行っています。お客様からのご厚意は、心を込めて被災地へお届けしています。

### 2020年度(令和2年度)義援金募金活動

- 令和2年新型コロナウイルスに対する緊急支援募金  
1億943万6149円 (募金期間4/17~5/31全国)
  - 令和2年7月豪雨災害に対する第2次支援募金  
9324万1293円 (募金期間7/6~8/2全国)
- 合計 2億267万7442円 2021年2月末日現在

# 自然のすばらしさを体験し、 環境を考える機会を提供

私たちを取り巻く自然環境の大切さに気づき、その問題について関心を持ち、身近なところから取り組みを始めたいいただくための広報活動を行っています。



脱炭素チャレンジカップ2021 (オンライン開催)

## 環境イベント支援

### 森林スポーツフェスタ

森林の中で行われるエコスポーツを通して、森の恵みやすばらしさを体感する「北海道森林スポーツフェスタ」に1999年の第2回より特別協賛しています。会場では「森づくり体験コーナー」などの環境保全プログラムも実施しています。

### 全国アマモサミットと 海辺の自然再生・高校生サミット

「アマモ」や「アマモ場」を象徴的なキーワードとして、海の自然再生・保全を目指している全国的な大会です。

2008年の横浜大会以来、全国各地の沿岸域が抱える環境問題をテーマに、毎年地域の事例発表や意見交換の場として、全国各地で開催されています。

海環境改善などをテーマにした「全国アマモサミット」と、その中で、全国の高校生たちがアマモを中心とした海に関する研究発表をする「海辺の自然再生・高校生サミット」の開催を第1回から支援しています。



「海辺の自然再生・高校生サミット2020」  
オンライン開催

### 脱炭素チャレンジカップ (旧:低炭素杯)

日本全国、多様な主体が取り組む脱炭素化に関する活動を表彰する制度を通じ、全国の優れた取り組みのノウハウや情報を共有し、さらなる活動への連携や意欲を創出するしくみと場である「脱炭素チャレンジカップ」を(一社)地球温暖化防止全国ネットと2012年から共催しています。



セブン-イレブン記念財団最優秀地域活性化賞受賞  
大牟田市立明治小学校の皆さん

### 森のようちえん全国交流フォーラム

森の中を学びの場として、子どもの主体性を重んじた保育を行う森のようちえん活動の関係者が集い、情報交換をするフォーラムに2015年の第11回より特別協賛しています。

## 広報誌『みどりの風』

「人と自然」「自然環境と地域社会」をテーマにした広報誌『みどりの風』を年4回発行しています。

2020年度よりホームページから、バックナンバーや定期送付の依頼受付を可能にしました。

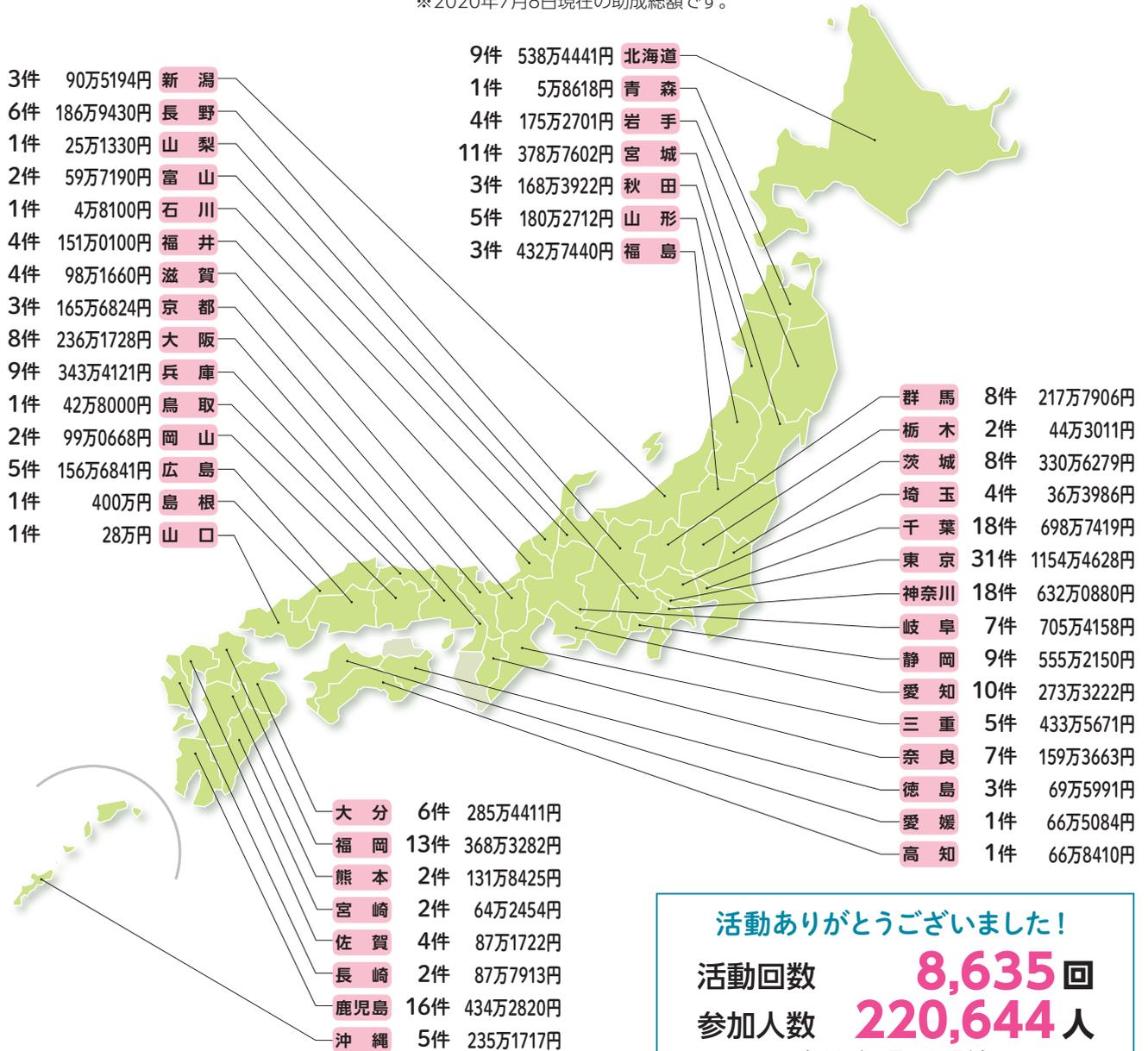


# 2020年度「環境市民活動助成」都道府県別助成総数と助成総額

※2018年度、2019年度、2020年度の継続助成先を含みます。

助成総数 **269件** 助成総額 **1億1106万3824円**

※2020年7月8日現在の助成総額です。



活動ありがとうございました！  
**活動回数 8,635回**  
**参加人数 220,644人**  
 (2021年4月15日現在)

## 2020年度「環境市民活動助成」(複数年継続を含む)

助成の種類	応募		単年度の助成決定		複数年継続を含む助成決定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
設立25周年記念 2019年度限定「山の森・ 海の森づくり」助成(2年目)	—	—	—	—	23件	8,644,555円
活動助成	205件	114,775,875円	127件	62,505,872円	127件	62,505,872円
NPO自立強化助成	13件	44,171,644円	1件	3,900,000円	5件	17,662,778円
緑化植花助成	91件	20,317,419円	81件	17,664,741円	81件	17,664,741円
清掃助成	45件	6,826,010円	33件	4,585,878円	33件	4,585,878円
合計	354件	186,090,948円	242件	88,656,491円	269件	111,063,824円

## 2020年度「環境市民活動助成」活動分野別助成総数と助成総額



## これまでの「環境市民活動助成」結果 (2001年度～2020年度)

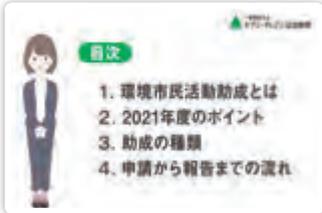
助成総数 **4,078件** 助成総額 **24億2319万106円**

※助成決定時のものです。 ※現物支給の助成も含みます。 ※助成総数と助成総額は、複数年継続して助成する団体を含みます。

年 度	単年度の助成		年度の助成 (複数年継続を含む)	
	件 数	金 額	助成総数	助成総額
2020年度	242件	88,656,491円	269件	111,063,824円
2019年度	285件	119,253,140円	289件	133,402,934円
2018年度	264件	127,827,840円	271件	153,957,167円
2017年度	293件	133,815,020円	302件	167,417,785円
2016年度	294件	152,944,496円	304件	182,454,549円
2015年度	254件	142,276,318円	264件	169,311,877円
2014年度	253件	149,515,421円	268件	175,668,971円
2013年度	245件	129,028,445円	260件	155,948,445円
2012年度	131件	101,421,086円	139件	126,206,886円
2011年度	232件	145,726,773円	240件	158,980,713円
2010年度	210件	130,634,996円	224件	143,010,489円
2009年度	237件	121,235,814円	251件	134,927,614円
2008年度	180件	103,748,981円	191件	119,240,461円
2007年度	151件	90,045,085円	161件	103,382,710円
2006年度	101件	73,727,319円	112件	83,690,039円
2005年度	82件	57,400,089円	94件	72,330,059円
2004年度	113件	53,571,573円	119件	63,521,573円
2003年度	136件	71,395,401円	136件	71,395,401円
2002年度	96件	49,643,022円	96件	49,643,022円
2001年度	88件	47,635,587円	88件	47,635,587円
合 計	3,887件	2,089,502,897円	4,078件	2,423,190,106円

実施日	内容
3月～12月	「ラブアース・クリーンアップin北海道2020」(通年の活動)を支援
5・7・9・10月	札幌大通公園にある花壇への出展に協賛 
3月28日	第6回「福岡セブンの森」11名参加 広葉樹の手入れ 
4月4日	第9回「佐賀セブンの森」10名参加 搬出した竹をチップに加工 
4月17日	第1回「山梨セブンの森」6名参加 山道整備 
4月22日	山梨セブンの森 協定書締結(協定書調印式は中止) 大藏経寺と笛吹市とセブン-イレブン記念財団の三者で森林整備・保全活動協定締結 
5月23日	第12回「東京湾UMIプロジェクト」9名参加 アマモ花枝の採取活動 

実施日	内容
6月6日	第13回「東京湾UMIプロジェクト」11名参加 アマモ花枝の採取活動 
6月13日	第4回「東松島セブンの森」8名参加 下刈り、葛のつるを除去 
6月21日	第2回「滋賀セブンの森」47名参加 清掃活動、大川の倒木の伐採・撤去 
6月20日	第4回「阪南セブンの海の森」21名参加 海岸清掃活動 
6月27日	第5回「茨城セブンの森」66名参加 ビオトープの整備、下刈り、新たな湿地帯造成の下準備 
7月21日	第2回「霧多布セブンの森」7名参加 外来種駆除 

実施日	内容
7月27日	<p>「塩竈セブンの海の森」協定締結式 松島湾アマモ場再生会議と塩竈市とセブン-イレブン記念財団の三者で海洋環境保全再生活動協定締結</p> 
9月10日	<p>「2021年度 環境市民活動助成のご案内」ビデオ ホームページに掲載</p> 
9月12日	<p>第15回「宮城セブンの森」11名参加 ミズキの補植、「こけしの森プロジェクト」看板作成・設置</p> 
9月13日	<p>「2020年度 助成金合同セミナー」オンライン開催。176名参加。</p> 
9月21日	<p>(公財) ボーイスカウト日本連盟の社会貢献活動「スカウトの日」に協賛。全国で13,589名が参加。</p> 
9月26日	<p>第10回「佐賀セブンの森」22名参加 土中水を放流、竹の伐採</p> 

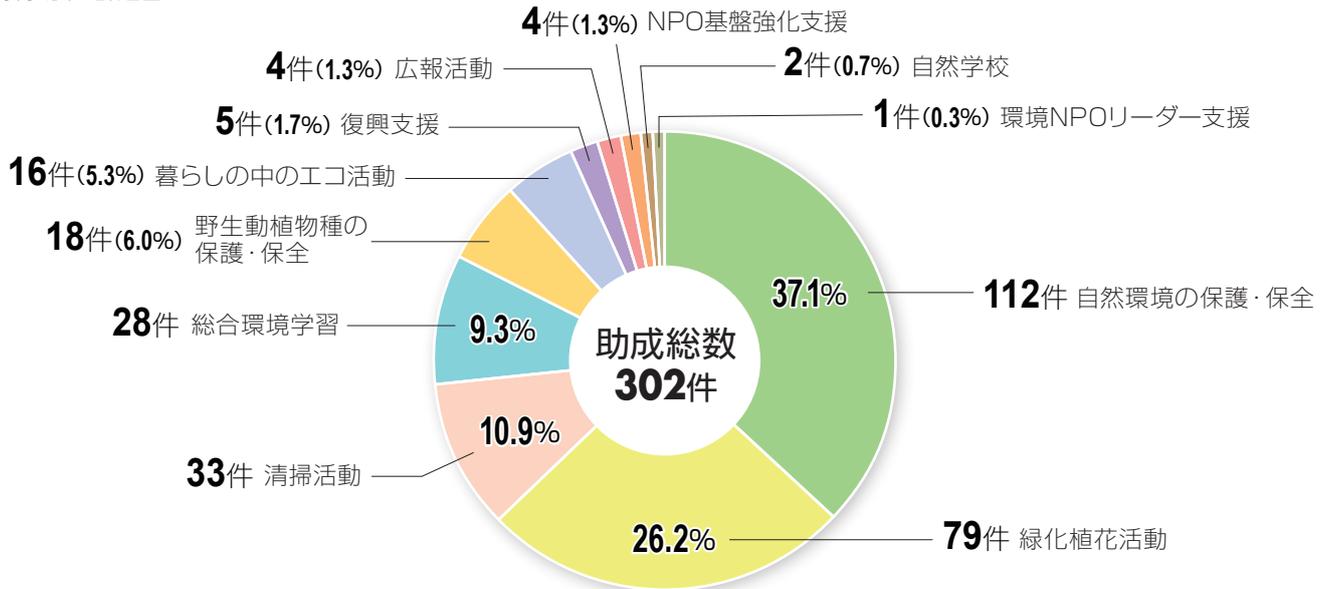
実施日	内容
10月1日	<p>2021年度 環境市民活動助成受付開始 「花と緑の助成」「清掃助成」10/1～10/21 「活動助成」「NPO基盤強化助成」10/26～11/15</p> 
	<p>「2021年度 環境市民活動助成の助成先募集」ポスター 加盟店掲示開始</p> 
10月3日	<p>第5回「阪南セブンの海の森」28名参加 海岸清掃活動、アマモ藩種活動</p> 
10月4日	<p>2020年「環境市民活動助成金セミナー」北海道・東海・近畿合同開催。 NPO法人北海道市民環境ネットワークとNPO法人地域の未来・志援センターとNPO法人近畿環境市民活動相互支援センターによる合同開催を支援。177名参加。</p>
10月17日	<p>第6回「茨城セブンの森」54名参加 ビオトープの整備・下刈り</p>  <p>第24回「高尾セブンの森」10名参加 雨天により活動中止。現地見学・意見交換会を実施。</p> 

実施日	内容
10月17日	<p>第8回「東京湾再生官民連携フォーラム通常総会」オンライン開催を支援</p>  <p>写真提供：東京湾大感謝祭実行委員会</p>
10月18日	<p>第1回「塩竈セブンの海の森」79名参加 アマモ移植、海洋ゴミ回収、干潟づくり</p> 
10月31日	<p>第5回「長野セブンの森」42名参加 森林整備・下刈り</p> 
11月6日 ～8日	<p>「グリーンインフラ・ネットワークジャパン全国大会」(オンライン開催)に協賛</p> 
11月14日	<p>第2回「山梨セブンの森」33名参加 倒木撤去、間伐、下刈り、落石撤去</p> 
11月15日	<p>「海辺の自然再生・高校生サミット」(オンライン開催)に協賛</p> 

実施日	内容
11月20日	<p>第15回「広島セブンの森」34名参加 下刈り</p> 
11月26日	<p>第25回「高尾セブンの森」16名参加 下刈り</p> 
11月29日	<p>第3回「滋賀セブンの森」87名参加 清掃活動、ビオトープづくり</p> 
12月5日	<p>富士山保全活動 18名参加 本栖湖(湖畔及び林エリア)の清掃活動</p> 
2021年 2月6日	<p>第26回「高尾セブンの森」7名参加 散策路及び水源地の整備</p> 
2021年 2月9日	<p>「脱炭素チャレンジカップ2021」(オンライン開催)を(一社)地球温暖化防止全国ネットと共催</p> 

# 2020年度(令和2年度)都道府県別助成先団体と活動一覧

※採択後の辞退含む



都道府県(エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
北海道	NPO法人 支笏湖復興の森づくりの会	100haに10万本を植樹した支笏湖周辺の森林再生活動を継続して実施	復興
北海道	NPO法人 北海道市民環境ネットワーク	北海道の環境市民活動の支援を目的としたネットワークの構築(略称:きたネット)	基盤
北海道	NPO法人 森のこだま	「ノノの森冒険」一年を通して森の移り変わりや森の役割を学ぶ	学習
北海道	NPO法人 ひがし大雪自然ガイドセンター	ニペソツ山のトイレ問題に対策するため携帯トイレブースを設置	自然
北海道	NPO法人 いしかり海辺ファンクラブ	石狩浜クリーンアップゴミ拾い	清掃
北海道	NPO法人 ezorock	薪割り体験で持続的な森林保護・保全環境教育プログラムを提供	学習
北海道	霧多布セブンの森	森林の保護保全と共に、霧多布湿原の保護・保全活動	自然
北海道	札幌大通り公園花壇への出展	札幌大通公園花壇の大通西4丁目東側に花壇出展	広報
北海道	支笏湖セブンの森	「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」の活動	復興
北海道	認定NPO法人 霧多布湿原ナショナルトラスト	霧多布湿原を次世代に引き継ぐためのナショナルトラスト運動	自然
北海道	花サークルときの会	千歳市の図書館横広場花壇の植栽、維持管理、市民の憩いの散策道	植花
北海道	ラブアース・クリーンアップin北海道実行委員会	私たちの北海道を私たちの手で世界一綺麗な場所にするゴミ拾い活動	清掃
北海道	河川愛護団体リバーネット21ながめま	小鳥のさえずりが聞こえる河畔林づくり	植花
北海道	根室ワイズユースの会	「未来へ残そう、風連湖・春国岱」をテーマに市民協働の清掃活動	清掃
北海道	日本一寒いバラの村づくり倶楽部	カラフトイバラや在来種の植栽で観光振興と地域活性化を目指す	植花
青森	NPO法人 白神山地を守る会	むつ湾の海洋プラスチックごみの清掃活動で環境保全	清掃
岩手	NPO法人 シニアパワーいわて	岩手公園内樹木に樹木プレートを取付け、来園者に楽しみを与える	自然
岩手	NPO法人 遠野エコネット	間伐などの森林整備と持続可能な森・林業を再生させる事業	自然
岩手	岩手山麓自然学校	里から山へ岩手山麓でのトネリコ雑木林の再生による希少蝶保護	野生
岩手	立瀬川を愛する会	立瀬川周辺の草刈り及びゴミ拾い作業による環境整備	清掃
宮城	NPO法人 しんりん	「森と人間が調和・共生する森づくり」事業と、持続可能な新しい林業の構築	自然
宮城	NPO法人 さとうみファーム	志津川湾寄木浜における藻場の回復	自然
宮城	NPO法人 スパッと鳴子温泉自然エネルギー	鳴子温泉の再生可能エネルギーとしてののり活用学習プログラム	エコ
宮城	おきなくらExperienceExplorerLeaders	スノーケリングキャンプを通じた海の環境教育活動・春秋キャンプ	学習
宮城	黄金自治会	国道346号沿道に有る花壇に花を植え、歩道などの清掃活動を行う	植花
宮城	ごみゼロ岩沼	市内5ヶ所を6ヶ月に1回ずつ清掃活動をする	清掃
宮城	塩竈セブンの海の森	水質浄化やCO <sub>2</sub> 削減に役立つアマモを再生し、松島湾アマモ再生会議と塩竈市と当財団で松島湾を豊かな海に再生する活動	復興
宮城	松島湾アマモ場再生会議	アマモの移植と市内唯一の海に触れる空間の環境づくりと清掃	復興

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
宮 城	宮城セブンの森	震災復興として、大崎市鳴子温泉玉ノ木の育林、森林整備による豊かな森づくり活動	自然
宮 城	みやぎっ子「食」・「農」くらぶ	東日本大震災復興地を利用した親子の農作業・環境体験活動の提供	学習
宮 城	一般社団法人 花降る街仙台	仙台駅ペDESTリアンデッキ花壇清掃活動	清掃
宮 城	雨水ネットワーク東北	雨水利活用の推進を目的とした天水桶手づくり講座の開催	エコ
宮 城	雁の里親友の会	絶滅危惧種コクガン保全に向けた普及啓発とシンポジウム開催	野生
宮 城	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	春秋の二回で約4500名が参加する広瀬川流域一斉清掃	清掃
宮 城	坂元グリーンサポートクラブ	新市街地(震災移転地)の公共緑地での緑化・環境整備活動	植花
宮 城	東松島セブンの森	震災復興として、東松島市浜市地区国有林での海岸防災林の再生活動	自然
秋 田	NPO法人 冒険の鍵 クーン	秋田の自然に親しみ、学んで守る「ジュニアレンジャークラブ」	学習
秋 田	炭やきで夕日の松原まもり隊	市民による炭やきで先人の遺産「夕日の松原」を松枯れから守る	自然
秋 田	鳥海高原元気創造研究会	花立牧場公園にアジサイを植栽し、市民が集う場を創出する	植花
山 形	マイ夢の花の里づくりクラブ	マイ夢の里に植花と緑化により環境の美化と心やすらぐ地域づくり	植花
山 形	やまがたヤマネ研究会	飛島内の生息地保全へ向けた絶滅危惧種の分布状況説明調査	野生
山 形	一般社団法人 やまがた福わたし	食品ロスを削減し、環境にも優しいフードバンク	エコ
山 形	庄内自然博物館構想推進協議会	市民参加型の湿地再生手法の可視化と環境教育プログラムの実践	自然
山 形	鶴岡コミュニティガーデン	とぼり広場及び県道村上加茂線の花壇の植栽・PRイベント実施	植花
福 島	相馬セブンの森	相馬市松川浦海岸の海岸防災林(国有林)を再生する震災復興支援活動	復興
福 島	NPO法人 ザ・ピープル	衣と食の無駄をなくす フード&クロージングバンク推進事業	エコ
福 島	小名浜まちづくり市民会議	みどりが溢れる!本町通り緑化大作戦	植花
福 島	日立木6号花壇ボランティア	日立木地区にある6号国道の花壇(8区画全長160m)の整備	植花
茨 城	NPO法人 こが里山を守る会	里山保全整備活動	自然
茨 城	茨城セブンの森	水戸市のシンボル千波湖周辺の桜川緑地で、ホテルが舞う河畔林の再生活動	自然
茨 城	うしく菊花公園の会	菊公園を広く一般に公開し、菊の伝統文化の継承と発展に努める	植花
茨 城	瓜連地区まちづくり委員会	古徳沼の自然保全と里山整備活動	自然
茨 城	NPO法人 ビオトープ天神の里を作る会	荒廃した里山を生態系の多様性を活かしたビオトープ作り	自然
茨 城	かさま環境を考える会	特定外来種駆除や不法投棄監視、水質向上及び環境保全の啓発活動	野生
茨 城	小貝川・花とふれあいの輪	小貝川堤の荒地を花の公園に変える環境美化の実践と啓発活動	植花
茨 城	ふれあい筑波	森林と竹林と里山林の実践整備活動 公有林と民有林の継続活動	自然
茨 城	久慈川水防竹林を守る会	久慈川流域の荒廃竹林の保全活動および竹を活用したイベントの実施	自然
栃 木	NPO法人 グラウンドワーク西鬼怒	構築済のネットワークを活用し営業活動の実績を多面的に分析	自然
栃 木	もおか環境パートナーシップ会議	もおか環境パートナーシップ会議の環境保全活動	植花
群 馬	NPO法人 ふるさと再生ネットワーク	地域資源を活用したグリーン・ツーリズムによる地域の活性化	自然
群 馬	NPO法人 ホワイトベル	世界かんがい施設遺産を花いっぱいにしてよう	植花
群 馬	NPO法人 思いをつなぐ会	みんなで花いっぱいのまちづくり	植花
群 馬	考案会	茶臼山城跡の下草刈、枯木整理・小学生、地域住民を城跡に案内	清掃
群 馬	まちづくりを考える研究グループ	プランターの花の植え替えとボートでの川下り体験	植花
群 馬	川場美しいマチ研究会	植花活動を通じた川場村の美しいまちづくりと都市と農村の交流	植花
群 馬	八寸の会	殖蓮中学校生と八寸権現山に山百合とアマドコロの植栽を行う	植花
群 馬	木木木林	地元有志によって荒廃していく森林を維持、保全、活用、発信する	自然
埼 玉	笹目川の環境を守る会	笹目川の環境保全活動に取り組み、まちづくりの推進に寄与する	自然
埼 玉	高麗川ふるさととの会	浅羽ビオトープに於いてのゴミ清掃・草刈り作業	清掃
埼 玉	東狭山ヶ丘美化協議会	西武池袋線狭山ヶ丘駅東口緑化地帯の花植えおよび除草活動	植花
埼 玉	認定NPO法人 川口市市民環境会議	地球温暖化防止活動としてのエコライフDAYの実施	エコ
千 葉	NPO法人 UMINARI	若者による地域海洋ごみ問題の啓発を目的とした海岸清掃活動	自然
千 葉	NPO法人 たてやま・海辺の鑑定団	南房総・館山・沖ノ島の森林再生活動～台風倒木からの再生へ	自然
千 葉	NPO法人 ちば森づくりの会	都市近郊に位置する千葉市の里山を森林施業で保護・保全する活動	自然
千 葉	NPO法人 環境カウンセラー千葉県協議会	環境教育プログラム「わくわく探検隊～自然となかよし～」	学習

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
千葉	NPO法人 三番瀬環境市民センター	調査や自然体験を通じて、里海「三番瀬」の保全・再生を考える	自然
千葉	NPO法人 南房総エコネット	「市民皆で取組む環境保全を目指して」市内の環境保全に取組む	自然
千葉	NPO法人 緑の環・協議会	違法山砂採取により皆伐された森を、元の水涵養林に戻す活動	自然
千葉	市原ルネッサンス	小湊線飯給駅を中心として環境美化を行う里山活動	自然
千葉	しかはま自然観察会のらえもん	里山の魅力発見一都市と里山との双方向の価値を学ぶ・伝える一	学習
千葉	ちば千年の森をつくる会	生物多様性保全をめざす超長期の森づくり	自然
千葉	ひよしグリーンロード再生会	日吉台中央通り植樹樹の緑化と植花活動	植花
千葉	プリサ	荒廃した森林や竹林を再生し、多面的な機能を維持する	自然
千葉	我孫子市景観形成市民会議	「ハケの道」沿いに3種の植物を連続的に植え道に魅力を創り出す	植花
千葉	行々林せせらぎの森	森林・竹林・田畑・水辺と生物多様性豊かな景観を創出し維持する	自然
千葉	山武に雑木林をつくる会	地元の里山を維持管理し機能を高め、小学生などに森林教育を行う	自然
千葉	芝桜de花のまちづくりin浦安	浦安市を芝桜の美しい街にする	植花
千葉	認可地縁団体 竜角寺台自治会	県道18号線脇の緑地花壇および団地内バス通り植栽マス花壇の整備	植花
千葉	豊富どんぐりの森	里山活動で森の再生・保全、稀少植物の多様性の保全を図る	自然
東京	DEXTE-K	西なぎさ発:東京里海エイド	清掃
東京	Nature of Care 協会	エシカルアロマを通じて地球環境への意識向上と社会貢献活動	エコ
東京	NPO法人 バードリサーチ	鳥の調査を通じた全国的な環境変化の把握と調査ネットワーク確立	野生
東京	NPO法人 海に学ぶ体験活動協議会	海あそび安全講座指導者の養成、安全講座ハンドブックの印刷・配布	学習
東京	NPO法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会	土と緑に触れ自然を感じ環境を体験する、まちなか農園	学習
東京	NPO法人 渋谷さくら育樹の会	渋谷さくら通り植栽推進活動(フラワーロードプロジェクト)	植花
東京	NPO法人 小笠原野生生物研究会	西島の固有種の森復活のための先駆的植林活動	野生
東京	NPO法人 小津倶楽部	放置山林に移動式製材機を導入し、間伐材で古民家を再生する	自然
東京	NPO法人 生態教育センター	葛西臨海公園における絶滅危惧種ヒクイナの生息・繁殖環境の保全	野生
東京	NPO法人 多摩川塾	多摩川流域の小学校教師・児童を対象に環境学習の指導と教材開発	学習
東京	NPO法人 国際ボランティア学生協会	琵琶湖・淀川水系で特定外来水生植物の除去及び啓発活動	自然
東京	NPO法人 府中かんきょう市民の会	緑と水の崖線の自然に触れる機会をつくり豊かな自然を次世代へ	自然
東京	エンジョイハーブの会	公園で季節の花とハーブの花壇作り	植花
東京	小田野中央公園まちづくりの会	公園内の草刈り、低木の剪定などの整備および花壇の植栽・手入れ	植花
東京	花壇種まきサロン	多摩市モノレール上北台駅への入口である立野西公園を花で彩る	植花
東京	さーくる・ガーデン・クラブ	目黒区立中目黒公園での農薬、化学肥料を使わない花壇づくり	植花
東京	下堰緑地の会	希少種の育成を軸に防災学習など地域が支える環境を作る	自然
東京	高尾セブンの森	高尾の森自然学校の森林整備	自然
東京	高尾の森自然学校	「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念に、東京都と協働して自然学校を運営	学校
東京	つくし野ビオトーププロジェクト	身近な環境や専用畑の作物づくりで体験的に学ぶ、体験的環境学習	学習
東京	東京湾再生UMIプロジェクト	水質浄化やCO <sub>2</sub> 削減に役立つアマモを再生し、東京湾を豊かな海に再生する活動	自然
東京	東京湾再生官民連携フォーラム	東京湾再生のための「江戸前」の再興、生き物生息場の再生、「東京湾大感謝祭」の開催	自然
東京	なでしこの会	道路に花を植え、手入れする人も見る人も同じ気持ちで楽しむ街作り	植花
東京	パークシティ豊洲園芸クラブ	晴海通り沿いの桜並木170mに花壇を造り四季の花を植える	植花
東京	聖ヶ丘子どもおとしより見守り実行委員会	地域の子供・独居老人の見守りと公園・緑地の美化	植花
東京	福生加美上水公園自然塾	生態系に配慮した整備管理・みんなの緑として市民による管理拡大	自然
東京	明神町クラブ	八王子市玄関口の東放射線アイロードの街路樹植込を花で飾ろう	植花
東京	一般社団法人 アニマルパスウェイと野生生物の会	樹上性野生動物の調査、モニタリングと啓発活動	野生
東京	一般社団法人 カーフリーデージャパン	カーフリーデーなどの活動における絵本を通じたSDGs学習の実践	エコ
東京	五反舎	山を楽しみつつ、荒廃した人工林を健全な森へ育成する	自然
東京	国分寺姿見の池緑地の会	都指定「国分寺姿見の池緑地保全地域」での保全活動	自然
東京	西東京・狭山境緑道花の会	自転車歩道沿いの都公園花壇の一部を週一回手入れし緑化を維持	植花

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
東 京	長池ガーデニングクラブ	長池公園内の4つのガーデンを里山文化の市民の憩いの場にしたい	植花
東 京	唐木田コミュニティセンター運営協議会	「花いっぱい運動」でつくる“絆”と称する植花育成活動	植花
東 京	豊洲シーサイドガーデン	豊洲シーサイドガーデンの植栽	植花
東 京	環境市民活動助成金Webセミナー	「コロナ禍 時代を生き抜くヒント」をオンラインにて開催	基盤
神奈川	NPO法人 愛夢	再生、「海と緑と銀鱗」活動	自然
神奈川	NPO法人 緑のダム北相模	FSC(森林管理協議会)の精神に沿い、新しい森林創生事業を創出する事業を支援	自然
神奈川	NPO法人 ちがさき自然エネルギーネットワーク	自然エネルギー・省エネルギーの普及啓発活動	エコ
神奈川	NPO法人 湘南グリーンエイドフォーラム	神奈川の海岸をビーチグリーンで繋ぐ	自然
神奈川	NPO法人 湘南ビジョン研究所	ブルーフラッグの普及啓発・海の環境体験学習に特化した市民大学	学習
神奈川	かながわふおれ☆'s	手入れ不足の人工林を整備し、良好な水環境を育む森林へ導く	自然
神奈川	かんきょうデザインプロジェクト	暮らしを見直すアイデア創出と環境への関心を高める活動	エコ
神奈川	北鎌倉湧水ネットワーク	六国見山の里山再生活動	自然
神奈川	景観まちづくり研究会・葉山	斜面緑地の保全・整備活動、遊葉新道沿いの空地に花を植える	自然
神奈川	ひだまり坂管理運営実行委員会	ひだまり坂の花壇を整備し、通学の安全と住民の憩いの場所とする	植花
神奈川	谷戸川渓谷をきれいにする会	谷戸川エリアの河川、町道およびその周辺の環境整備と紹介	自然
神奈川	一般社団法人 さがみ湖 森・モノづくり研究所	間伐材を有効活用して、小学校の机天板や木工品を製作している	自然
神奈川	横浜メダカの会	横浜固有の黒メダカの保存、子供たちへの啓発、ピオトーブづくり	野生
神奈川	花を咲かそうボランティアの会	水仙花壇とパークゴルフ場を作り、花と緑豊かな岸辺の景観を創る	植花
神奈川	山北町丸山・日大サークル「森友」活動	荒廃した町有林を10年計画で整備する(2020年度は3年目)	自然
神奈川	水仙の会	水仙ロードづくり(水仙の植え付け)	植花
神奈川	水沢森人の会	都市の中に残された里山環境と景観の維持管理作業	自然
神奈川	全国キエーロ普及推進協議会	生ごみ処理装置“キエーロ”のトリセツをネットワークで創る!	エコ
神奈川	南足柄市姉妹都市交流協会	市内地域公民館の花壇に、毎年チューリップ球根を植栽している	植花
新 潟	I'm fine!プロジェクト 夢と絆の事業 大人の自然活動部	自然との触れ合い方・嗜み方を学び自然環境への愛着を育む自然教室	自然
新 潟	NPO法人 しろやまの会	毎月2～3回新潟市中央区西海岸の清掃	清掃
新 潟	神奈川トンボ調査・保全ネットワーク	地元住民と共同で行うマダラナニトトンボ(RDIA)の保全活動	野生
富 山	吉滝花壇愛好会	環境美化、路肩の草刈り労力軽減、いのしし被害削減	植花
石 川	千路老人クラブ	環境美化と安らぎの場づくりのため老人クラブで取組む	植花
福 井	NPO法人 まちづくりのむきの会	のむきコスモスマつり事業 休耕田を利用しコスモス栽培・祭り実施	植花
福 井	NPO法人 里豊夢わかさ	里地里山の自然から学び・自然とともにある体験活動	自然
福 井	あわら市エコ市民会議	グリーンカーテンでひとりひとりがあわらを救う	植花
福 井	福井セブンの森	「清水きららの森」における地域の方と触れ合える森づくり活動	自然
福 井	清水北地区里山の会	里山整備、小学生との植樹による里山再生、里山資源の有効活用	自然
山 梨	NPO法人 黒平自然の森学校	将来に残したい「自然・環境・人」のつながり	学習
山 梨	認定NPO法人 富士山クラブ	富士山地域での総合的な環境活動	自然
山 梨	山梨セブンの森	大藏経寺山の山道にある倒木撤去や草刈り等の山道整備活動	自然
長 野	NPO法人 エコラ倶楽部	森林の整備および環境保全活動の普及・啓発活動	自然
長 野	長野セブンの森	上水内郡信濃町「やすらぎの森」を豊かで地域共存する森の保全・再生活動	自然
長 野	沖一班有志会	国道152号線沿い「武石沖」信号付近の緑地帯を中心に草刈り・清掃	清掃
長 野	花仲間	町にある5カ所の花壇の花植えならびに管理作業	植花
長 野	上横道自治会	県道傍陽～菅平線1800m他道路などの草刈りと清掃	清掃
長 野	嶽ノ尾棚田復活プロジェクト	30年前に廃村となった嶽ノ尾の田畑整備と周辺の里山整備	自然
岐 阜	NPO法人 泉京・垂井	SDGsと地域をつなぐ「非営利コンサルタント事業」基盤強化	エコ
岐 阜	NPO法人 いびがわみずみずエコステーション	小学生以下の親子対象環境塾と環境イベント・アースデイいびがわ	学習
岐 阜	NPO法人 竹林救援隊	荒廃竹林を整備し市民生活環境に寄与して子供たちに喜びを	自然
岐 阜	NPO法人 長良川自然学校	川の学校・子どもたちが自分たちで考え行動する長良川での自然体験活動	自然

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
岐 阜	いのちもり	荒れた植林山を整備し、人と自然との関係改善を目指す	自然
岐 阜	いびNPO法人連絡協議会	揖斐川流域で5月最終土曜日に一斉清掃と水質検査、鮎の放流実施	清掃
岐 阜	みのかも花づくりの会	道路や公園を、花で明るいまちづくり	植花
静 岡	NPO法人 海プラスSOU	「里海の再生」として、アマモ場やガラモ場などの再生・保護活動	自然
静 岡	NPO法人 Earth Communication	シーカヤックやスノーケリングを通してアマモや海洋環境を学ぶ	学習
静 岡	NPO法人 サンクチュアリエヌピーオー	海洋ゴミ発生抑制のためのビーチクリーンアップ	自然
静 岡	NPO法人 環境整備・森と竹で健康クラブ	愛鷹運動公園内の侵入竹の除伐および松林の間伐などの整備活動	自然
静 岡	NPO法人 林 林 林	森林整備および林内作業道の利活用による地域活性化推進	自然
静 岡	NPO法人 海辺を考えるしおさい21	北限のサンゴ群集再生と恒久的な維持を目指す市民参加型保全活動	自然
静 岡	NPO法人 グラウンドワーク三島	水の山・富士山を守れ「ぐるっと富士山湧水マップ」の作成	自然
静 岡	二ツ池櫻と蓮の保勝会	二ツ池周辺区域の樹木や蓮の管理整備	自然
静 岡	静岡・海辺づくりの会	花壇整備と清掃活動、自然観察会で地域環境を保全する	植花
愛 知	NPO法人 地域の未来・志援センター	東海3県の環境市民活動の支援を目的としたネットワーク構築活動	基盤
愛 知	NPO法人 心豊かにARDの会	維摩池正面玄関の花壇に四季折々の花を咲かせよう!	植花
愛 知	小幡緑地公園 サンサン会	県営小幡緑地西園にある花壇7か所の花の管理、除草、清掃、灌水	植花
愛 知	がまごおり花フル会	観光交流立市蒲郡を花で飾りおもてなしの心でまちづくりをめざす	植花
愛 知	環境ボランティアサークル亀の子隊	海に感謝し、きれいな海を守る心を広げる活動	学習
愛 知	間伐こもれび会	間伐材アイテムの開発・展開による、森林保全活動の重要性の啓発	自然
愛 知	山口地域まちづくり協議会	地域の市道・県道を中心に清掃美化活動の実施	清掃
愛 知	山崎川グリーンマップ	在来種保護のための子ども対象活動とレッド・ブルーデータ作成	野生
愛 知	竹見竹林愛護会	若手集団による地域の放置竹林整備と伐採木竹活用による地域活性	自然
愛 知	長根花の友の会	住民が花作りを通じて絆を深め楽しく住みよい街づくりを行う	植花
愛 知	藤前干潟クリーン大作戦実行委員会	土岐川・庄内川、新川、日光川河口と藤前干潟一帯の清掃活動	清掃
三 重	NPO法人 大杉谷自然学校	野外体験保育の推進	学習
三 重	NPO法人 もりずむ	「森をつくる・いかす・つなぐ」事業と付加価値を高めた木材による持続可能な林業の確立	自然
三 重	NPO法人 SEA藻	藻場再生を目的とした磯焼け要因生物(ウニ類)の駆除活動	自然
三 重	ウミガメネットワーク	ウミガメをもっともっと知ろう!	野生
三 重	魚と子どものネットワーク	水辺の環境保全と環境教育、それをつなぐコーディネーター活動	学習
三 重	よろやん会	前浜公園の植花・除草・樹木剪定、公園内外の清掃活動	植花
滋 賀	淡海を守る釣り人の会	釣り人が主体となって行う流域の方との琵琶湖清掃活動	自然
滋 賀	滋賀セブンの森	滋賀県、守山市、淡海を守る釣り人の会と当財団で行なう琵琶湖の環境保全活動	自然
滋 賀	やす緑のひろば	野洲川河辺の森を、自然豊かな憩いの森に整備、次世代に引き継ぐ	自然
滋 賀	白鳥川の景観を良くする会	白鳥川の桜並木整備で、市民憩いの散策路作りと環境学習支援	清掃
滋 賀	野田町まちづくり委員会	ポイ捨て防止を目的とした植花活動と休耕田活用で農村景観保全	植花
滋 賀	葉山川環境美化推進委員会	葉山川堤防の環境保全活動に取り組む	清掃
京 都	NPO法人 加茂女	荒れた竹林を活用して過疎地域に広場設置で賑わいの創設	自然
京 都	NPO法人 芦生自然学校	由良川源流 川と親しむ活動と、水辺の指導者育成事業	学習
京 都	NPO法人 環境保全ネットワーク京都	市民発プラスチック削減を目指した啓発・実践活動	エコ
大 阪	NPO法人 近畿環境市民活動相互支援センター	近畿2府4県の環境活動の支援を目的としたネットワークの構築活動(通称:エコネット近畿)	基盤
大 阪	NPO法人 ナック	荒廃が進む里山林の再生と竹林整備及び利活用促進プロジェクト	自然
大 阪	NPO法人 すいた環境学習協会	都市に残された自然、約4万㎡の里山の保全活動	自然
大 阪	アジェンダ21すいた	地球温暖化防止啓発「すいたクールアースウィーク」事業市内展開	エコ
大 阪	すみれ花フレンズ	花いっぱい!ゴミゼロの町づくり、10年から未来へ!!	植花
大 阪	チーム☆ガサ	大阪湾でのガサを通じて自然の重要性・魅力を普及啓発する	自然
大 阪	阪南セブンの海の森	水質浄化やCO <sub>2</sub> 削減に役立つアマモを再生し、大阪湾を豊かな海に再生する活動	自然
大 阪	みさき里山クラブ	子育ての森へ 子育て世代とシニアが取り組む里山の保全と活用	自然
大 阪	雨ふる大地の水辺保全ネットワーク	水の繋がりを実感!人と環境の繋がりを学ぶ環境学習プログラム	学習

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
大 阪	津之江公園を活かす会	津之江公園自然再生エリアの維持管理、自然学習活動	自然
兵 庫	NPO法人 奥播磨夢倶楽部	奥播磨「森の再生とCO <sub>2</sub> 削減」モデル地域づくりプロジェクト	自然
兵 庫	NPO法人 里野山家	里地・里山の保全活動を通じて人と人との交流の場づくり	自然
兵 庫	NPO法人 おへんくらぶ	ウミガメが産卵に戻ってこれる豊かな海を取り戻そう	自然
兵 庫	NPO法人 チーム御前浜・香櫛園浜 里浜づくり	御前浜をみんなの宝“里浜”として、まもり、つかい、そだてよう	自然
兵 庫	NPO法人 神戸海さくら	スマイルビーチプロジェクトによる須磨海岸マナーアップ活動	自然
兵 庫	一般社団法人 プナを植える会	豊かな自然の復元を願ってブナ林の育成と環境学習を実施	学習
兵 庫	神戸・心絆	複数コースを定め一般参加者とゴミ拾いをして歩く活動と交流	清掃
兵 庫	森の学び舎実行チーム	里山整備をしながら、森づくり・森づかいについて学ぶ場をつくる	自然
奈 良	NPO法人 響く美しい明日香の会	飛鳥川及びその周辺清掃、川沿いの遊歩道と木々の手入れ	清掃
奈 良	NPO法人 山野草の里づくりの会	里山林整備、農地復旧など幅広い活動により里山の自然と景観を守る	自然
奈 良	NPO法人 市民省エネ・節電所ネットワーク	市民と共に省エネ・節電、CO <sub>2</sub> 排出量削減を目指す市民節電所	エコ
奈 良	秋篠川源流を愛し育てる会	秋篠川源流域の環境保全ときれいな川実現に向けての啓発活動実施	自然
奈 良	エコネットいこま	自然観察会を通して地域の生物多様性保全を考える機会を提供する	学習
奈 良	グリーンリバー飛鳥	飛鳥川の清掃と両岸土手の草刈り実施、ゴミ回収と草刈・雑木回収	清掃
奈 良	やまと郡山環境を良くする市民の会	市内の人家が少ない道路や河川敷・堤防などの清掃活動	清掃
鳥 取	グラウンドワーク大山麓山	名峰大山の山麓遊休林野のワイズユースで進める里山環境再生	学習
島 根	認定NPO法人 自然再生センター	オゴノリング大作戦～中海の海藻で創る地域循環システム～	自然
岡 山	真庭遺産研究会	清流を繋ぐ川づくりによるオオサンショウウオ地域個体群の保護	野生
岡 山	誰でもあそべるわけっこパーク	故郷を愛し、自然と共生!日本の未来をリードする人材の育成	学習
広 島	「木の駅八千代」実行委員会	薪活。ナラ・クヌギを伐採して薪ストーブ用燃料で省エネ生活	自然
広 島	今津学区明るいまちづくり委員会	本郷川環境美化活動を通して、ふるさと今津への愛着心を育む	清掃
広 島	広島セブンの森	東広島市八本松町吉川の「長寿の森」で、植樹、間伐などの育木を行い、豊かな森をつくる活動	自然
広 島	プロジェクトチーム:ベイシティグリーンロード	都市計画道路中広宇品線の歩道の清掃と植樹樹の除草と植花活動	植花
広 島	芦田川水系スイゲンゼニタナゴ保全地域協議会	芦田川水系の各主体連携による希少種スイゲンゼニタナゴの保全	野生
山 口	上関の自然を守る会	上関海域海上センサスによるカンムリウミスズメ、コウモリ類調査	野生
徳 島	NPO法人 吉野川に生きる会	次世代の子に環境の大切さを、楽しく分かり易く語り掛ける活動	学習
徳 島	江川奉仕橋かもクラブ	河川敷一帯の美化活動と両岸の花壇への植花により街の名所づくり	植花
徳 島	鳴門市花街道・地域づくりネットワーク	ヒマワリ祭り・友好コスモス祭り・花街道づくり	植花
愛 媛	一般社団法人 をかしや	Eバイクで巡る!再エネタウンを創ろうプロジェクト	学習
高 知	NPO法人 夢創房室戸迎鯨の杜	室戸岬周辺の生物実態調査と海浜保全プロジェクト	自然
高 知	四万十つるの里づくりの会	四万十川に飛来するツルの越冬地づくり	自然
福 岡	NPO法人 はかた夢松原の会	国道202号の国道道路においてプランターや植栽帯に花植えを実施	植花
福 岡	NPO法人 循環生活研究所	生ごみの地域循環拠点化および普及教育としてのマーケット開催	エコ
福 岡	NPO法人 リトルバンブー	JR小竹駅周辺の花壇を整備し、明るい町の顔作りを行う	植花
福 岡	Pine tree garden	松崎駅前花壇を整備し、町の顔として明るい景観づくりを行う	植花
福 岡	ちくしまちレンジャー	街路などの草刈りや花植えを行い、地域の景観を守る	植花
福 岡	ちとせコスモス街道	210号線バイパス沿い約4kmにコスモスの植栽活動	植花
福 岡	ひまわり会	種蒔から鉢上げ定植および管理までを怡土校区民有志の協力で実施	植花
福 岡	福岡セブンの森	福岡市早良区曲刈で、植樹や下刈などの森林整備を行い、「水源の森」を守る活動	自然
福 岡	大濠公園ガーデニングクラブ	福岡市の中心にある公園内の約200平米の花壇の植栽維持管理	植花
福 岡	筑紫南コミュニティ運営協議会	地域と小・中学校が連携して、花いっぱい運動を展開	植花
福 岡	筑前新宮に白砂青松を取り戻す会	失われつつある松原の持続可能な再生活動と推進体制づくり	自然
福 岡	津古ふるさと会	自然および環境維持、当地域に花と緑を育てる	植花
佐 賀	NPO法人 つなぎレンガ座	緑化植花活動を通じ地域課題を住民で解決していく仕組みの展開	植花
佐 賀	佐賀セブンの森	三養郡基山町の竹林整備を行い、訪れたい緑と清流の森づくり活動	自然
佐 賀	ふるさと・夢つむぎネットワーク	三里地域の耕作放棄地の整備と管理	自然

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
佐賀	若楠下高木自治会	河川の水草除去およびごみ拾い清掃、河川沿い草取りを毎月実施	清掃
佐賀	笑うて暮そうやっ会	町中を花で飾る活動	植花
長崎	NPO法人 NPO夕陽が丘そとめ	貴重なシバヤギ種を継承する為に、飼育者の拡大事業を行う	自然
長崎	大村明社会	大村湾の生物による環境改善を願う、森園ガラス海岸浅場の清掃活動	清掃
熊本	NPO法人 阿蘇花野協会	阿蘇の草原生態系を再生・保全し、阿蘇の野の花を未来に引き継ぐ	野生
熊本	ゆうきの森	百年を超える森で五感で学び、体感できる森林環境教育イベント	自然
大分	NPO法人 岡原花咲かそう会	耕作放棄地を活用した花公園づくりと公共施設への花苗配付活動	植花
大分	エコブルー実行委員会	エコイベントの開催とビーチクリーンで廃プラを拾い再生する	エコ
大分	九重ふるさと自然学校	「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念にした自然学校を運営	学校
大分	千部もみじ村	地域の小学生の森林学習の場と地域住民の憩いの場作り	自然
大分	一般社団法人 畑とキャンプの自由な学校 みんなの学校	「里山いただきまーす!」里山再生自給率100%みそ汁体験事業	学習
大分	杵築市山浦地域活性化協議会	ホテルとセキショウとアサギマダラの里づくり	自然
大分	飯田高原野焼実行委員会	飯田高原一帯の野焼を実施し、自然景観の保全、地域の火災防止	自然
宮崎	B&Gトロ海洋クラブ	土々呂東浜周辺環境保全活動	清掃
宮崎	五ヶ所高原 ゴマ姫の草原を守る会	ゴマシジミが生息する五ヶ所高原を守り、次世代へ引き継ぐ	野生
鹿児島	NPO法人 NPOエキスパートバンク	植花による花壇と心の再生活動	植花
鹿児島	NPO法人 たんぼぼ	学びと遊びの自然体験塾開催	学習
鹿児島	NPO法人 ひばり倶楽部	母子家庭などの社会貢献植花活動	植花
鹿児島	NPO法人 もりびと	世代を超えたコミュニティー植花活動	植花
鹿児島	NPO法人 もりびと	清掃で気づく住民主導のまちづくり	清掃
鹿児島	NPO法人 与論島ウナル学校	サンゴ礁の海(イノー)・海草藻場再生活動	自然
鹿児島	NPO法人 らんらんらん	地域を明るくする植花活動パート3	植花
鹿児島	NPO法人 鹿児島ボランティアバンク	思いやり花壇再生活動	植花
鹿児島	おやゆび姫	社会的弱者から始まるグリーンアップ活動2020	清掃
鹿児島	スマイリー	おもてなしの心を育む清掃活動	清掃
鹿児島	ボランティアグループきずな	新しい時代の幕開けを祝う植花活動	植花
鹿児島	ボランティアグループきずな	きれいを共有する清掃活動	清掃
鹿児島	ボランティア団体 望	社会奉仕活動で花のある綺麗な街へ	植花
鹿児島	ボランティア団体 望	綺麗な街へ変身させる清掃活動	清掃
鹿児島	与論うんぱる地域協議会	船倉墓地周辺の景観形成とゆいまーる	植花
鹿児島	古里シニア友愛クラブ	ヨロンマラソンコース沿道の給水所(古里集落担当)の緑化活動	植花
沖縄	NPO法人 おきなわ環境クラブ	沖縄本島と宮古島で平地と川辺と海の森づくり活動	自然
沖縄	NPO法人 どうぶつたちの病院沖縄	沖縄の野生動物を守る、救護活動と普及啓発の実施	野生
沖縄	西表在来植物の植栽で地域振興を進める会	西表島海岸での原風景回復のための外来種植物駆除と在来植物植栽	自然
沖縄	兼箇段御願林蘇生会	樹木育成によるCO <sub>2</sub> 削減	自然
沖縄	みどり町一・二丁目自治会	子どもたちの通学路を花いっぱいにし安心・安全な街作り活動	植花

## 全国エリア対象の活動実績

都道府県 (エリア)	助成先団体・記念財団の活動名	支援内容・活動内容	分野
全 国	公益財団法人 ボーイスカウト日本連盟	全国一斉に行われる社会貢献活動「スカウトの日」を全面的に支援	清掃
	全国アマモサミット・高校生サミット	「全国アマモサミット」と「海辺の自然再生・高校生サミット」を支援	広報
	脱炭素チャレンジカップ	地球温暖化防止に関する地域活動を報告し、学びあい、連携の輪を広げる「場」を共催	広報
	グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン 全国大会	グリーンインフラの研究や取り組みの成果を共有し、グリーンインフラのさらなる発展をうながす機会であるGIJ全国大会を支援	広報
	一般社団法人 日本環境NPOネットワーク	環境NPOリーダー海外研修の研修生が設立した全国規模のネットワーク組織の運営を支援	リーダー

# 2020年度(令和2年度)貸借対照表

2021年(令和3年)2月28日現在

(単位:円)

科目	金額
<b>I 資産の部</b>	
1. 流動資産	
(1) 現金預金	1,463,225,294
(2) 貯蔵品	63,440
(3) 未収金	1,095,543
流動資産合計	1,464,384,277
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
譲渡性預金	300,000,000
基本財産合計	300,000,000
(2) 特定資産	
土地	11,229,279
特定資産合計	11,229,279
(3) その他固定資産	
建物	21,794,822
建物附属設備	8,271,878
構築物	252,088
機械装置	700,813
車両	6
什器備品	130,956
土地	26,991,164
ソフトウェア	212,850
リサイクル預託金	37,210
その他固定資産合計	58,391,787
固定資産合計	369,621,066
資産合計	1,834,005,343
<b>II 負債の部</b>	
1. 流動負債	
(1) 所得税預り金	109,690
(2) 社会保険預り金	781,672
(3) 雇用保険預り金	110,909
(4) 賞与引当金	3,200,000
流動負債合計	4,202,271
負債合計	4,202,271
<b>III 正味財産の部</b>	
1. 指定正味財産	11,063,643
(うち特定資産への充当額)	(11,063,643)
2. 一般正味財産	1,818,739,429
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(165,636)
正味財産合計	1,829,803,072
負債及び正味財産合計	1,834,005,343

# 2020年度(令和2年度) 正味財産増減計算書

2020年(令和2年)3月1日から  
2021年(令和3年)2月28日まで

(単位:円)

科目	金額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
募金収益	
店頭募金収入	420,596,964
その他の募金	3,628,478
募金収入合計	424,225,442
寄付金収益	
セブン-イレブン本部寄付金収入	247,289,758
その他寄付金収入	19,366,826
寄付金収入合計	266,656,584
その他の収益	
前年度助成残余金返還額	13,433,150
東京事務局事業収入	120,330
九重ふるさと自然学校事業収入	560,635
高尾の森自然学校事業収入	155,690
受取利息	41,827
その他	122,783
その他の収益合計	14,434,415
経常収益計	705,316,441
(2) 経常費用	
事業費	
公募助成事業費	107,386,026
地域活動支援事業費	31,048,620
自然環境保護・保全事業費	27,344,071
災害復興支援事業費	2,892,071
広報事業費	47,331,213
事業費合計	216,002,001
管理費	
給与手当	58,386,958
法定福利費	10,488,463
退職給付費用	2,822,066
旅費交通費	3,246,195
ボランティア活動支援費	125,276
理事会関係費	447,132
その他	4,322,933
減価償却費	19,846,691
賞与引当金繰入額	5,500,000
管理費合計	105,185,714
経常費用計	321,187,715
当期経常増減額	384,128,726
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
移転損失補償金	1,812,192
経常外収益計	1,812,192
(2) 経常外費用	
固定資産除却損	5
経常外費用計	5
当期経常外増減額	1,812,187
当期一般正味財産増減額	385,940,913
一般正味財産期首残高	1,432,798,516
一般正味財産期末残高	1,818,739,429
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	11,063,643
指定正味財産期末残高	11,063,643
III 正味財産期末残高	1,829,803,072

## 概要

- 名称** ◆ 一般財団法人 セブン-イレブン記念財団
- 理事長** ◆ 山本憲司(セブン-イレブン豊洲店オーナー)
- 事業目的** ◆ 環境をテーマに社会貢献活動に取り組む
- 事業内容** ◆ 環境市民活動支援事業 / 自然環境保護・保全事業 / 災害復興支援事業 / 広報事業
- 事業資金** ◆ お店に寄せられた募金と  
(株)セブン-イレブン・ジャパンなどからの寄付金 他
- 設立日** ◆ 1993年(平成5年)11月20日(セブン-イレブンみどりの基金)
- 事業開始日** ◆ 1994年(平成6年)3月1日(セブン-イレブンみどりの基金)
- 財団設立日** ◆ 2010年(平成22年)3月1日

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



一般財団法人 セブン-イレブン記念財団

〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8

TEL:03-6238-3872 FAX:03-3261-2513

<https://www.7midori.org>



本誌は森林保全活動に配慮した FSC®認証紙を使用しています。



本誌は環境に配慮した植物油インキを使用しています。